



園長だより (1)

NO.3 R6.4.22 (Mon)

新年度がスタートし、2週間が経ちました。

まだまだ新しい環境に戸惑いもあり泣けてしまう子も多く居ます。そしてこの頃は、泣く事はなく当初は懸命に頑張っていた心が少しずつ緊張の糸がほぐれ、そこに環境の変化^{からくる}疲れも加わり、このタイミングで泣けてくる子も!! お母様にしてみると「今まで元気に行けていたのに、なぜ?」と戸惑われるかもしれませんが、そんな精一杯の思い、然りではないでしょうか。大人の私達も踏んばって乗り越えたまでにはいいけど、その後、ふと気づけば、どっと疲れがでてしまう事って、ありますよね。そんな時期ではないかと思ったり。子どもにとって園という社会で過ごすのは、進級・入園も含め、数々のハードルを越えなくてはならず、なかなか容易な事では

今日も泣々の子を「じゃ〜お散歩、行ってみる?」と声を掛け、「こうしておんぶさせて貰えるのも、今のうちだけだよ〜な〜」と幸せを噛み締めつつおんぶをしながら園内散歩をするこの頃です。

こも乗り越えないんですね。そんな子ども達の思いを受けとめ、た頃に、GWがやって、ちびっ子長いお休みが到来し、リセットされ、戻ってしまっパターン続出なんですよ...

子ども達のほろこりエピソード

4月初旬の朝の自由遊びの時、「わぁ〜ポンク〜」と桜の絨毯を見て目を輝かせていた子ども達! 無邪気に花びらを拾い集めて、おままごとの(ケーキの)飾りにしたり、そ〜っと一枚、潰れなりの様に持って、髪飾りにしたり!! そんな中、桜の花びらとダンゴ虫を手の平に並べてダンゴ虫の道にして、「ダンゴ虫さん、きれいなお花の道路だよ!」



「きゃハハハ〜くすぐた〜いっ」
かわいいやら、愛らしいやら、子ども達の発想は純心でピカイチです!!

園ではこんなほろこりしたエピソードも。

正直、困っちゃったり、考えさせられたり、びっくりしたり、たくさんエピソードが日々満載です! 園長だよりを通して、そんな園での様子をお伝えしていこうと思っています! 是非、ご覧下さいね!

こ〜んな感じで、ポンク一色になり、本当に素敵でした!!

